



今年は注意しながら楽しんで

もうすぐさくらの季節です

ふと気づくと、頭上に桜の花が咲いていたことはありませんか。

日立市には、平和通りやかみね公園の他にも多くの桜スポットがあり、日常生活の中に桜の風景が溶け込んでいます。

もうすぐ、桜が満開になる季節。

いつもよりほんの少しだけ視線を上げて、通勤途中の車や電車、バスの中などから、「春からのごほうび」を楽しんでみてはいかがでしょうか。

# 市内のさくらスポット

今回ご紹介するのは、道路のそばなどに咲いている桜で、数あるスポットのほんの一部。皆さんのお気に入りの桜は、どんなところに咲いていますか。

## 十王川周辺の桜



工場緑化のため、昭和38年頃から旧日立電線豊浦工場によって296本のソメイヨシノが植栽され、美しい桜並木が川沿いを春色に染め上げます。

ひたちべにかんざくら

## 日立紅寒桜（かみね公園頂上）



3月上旬に見ごろを迎える極早咲きの桜。平成13年に市民公募により命名され、平成18年には農林水産省により新品種として登録されました（品種名「日立紅寒」）。

## 諏訪台の桜



オオシマザクラに接木して増やしたソメイヨシノがはじめて大規模に植えられたところです。積極的に桜の植栽を行った日立鉱山の角弥太郎氏を称えた「桜塚」があります。

## 消防本部の桜



現在ある約40本の桜の中には、日立製作所桐木田社宅があった当時のシダレザクラが1本残っています。

## 多賀中学校の桜



生徒の保護者や市民の皆さんによりテングス病枝の除去等が行われるなど、地元大切にされてきた美しい桜並木を見ることができます。

## 動画でも楽しめます！ 日立のさくら、自慢のスポット

日立市のプロモーションサイト「ひたち風」では、昨年の満開の桜を楽しむことができる動画を公開しています。

桜が満開となる時期を前に、自慢の桜スポットをぜひ、ご覧ください。

